

# 大分市立津留小学校 学校便り

令和6年5月 学校長 三浦順由

## 始業式から早くも2か月が過ぎました。

4月8日に行われた始業式から、早くも2か月が過ぎました。一年生から、園長先生と呼ばれる回数もずいぶん減って、一年生も津留小学校の一員として慣れてきたのだなあと感慨深くなります。これからが本当の学校生活の始まりです。いろいろな出来事が起こるのが学校生活です。大人として社会に出る前に、様々なことを経験して成長につなげていってほしいと思います。

## いよいよ発進！津留小学校児童会！

先日の代表委員会で本年度の児童会スローガン「元気なあいさつ 明るい笑顔 メリハリつける津留小学校」に決定しました。頑張って絞り出して考えたスローガンです。伝統のあいさつに触れながらも「メリハリつける」といったなかなか児童会スローガンとしてはユニークな形となりました。どのようにこのスローガンが子どもたちの学校生活に展開されるのか楽しみになってきました。

## 豊かな自然と触れながら活動を楽しみました。5年生

5月16日（木）～17日（金）にかけて「のつはる少年自然の家」へ宿泊体験学習に行ってきました。少し強い風が吹きましたが晴天に恵まれ新緑のもと自然を満喫することができました。1日目は探検ウオークとして野津原地区の山の中をめぐりながら3時間ほど、川・新緑そして小鳥のさえずりを聞きながら歩きました。夜は街中では見られないほどの満点の星空のもと天体観測をすることができました。

2日目は、自然の中ウオークラリーを楽しみました。班のみんなで地図を見ながらポイントを探し、問題を協力しながら解いて進みました。一日目とは違って風も少ない良い天気でありました。2日間を通して協力することの大切さを学びました。

## 一生の思い出になることでしょう。6年生修学旅行

5月26日（日）～27日（月）にかけて6年生の修学旅行へ行ってきました。天気予報が悪い中ではありましたが、1日目は、佐賀宇宙博物館・長崎原爆資料館・グラバー園へ行ってきました。

佐賀の宇宙博物館は、佐賀県にある科学館のような施設です。大分市には常設の科学館がないので子どもたちも科学的施設は初めての経験になる児童が多く、とても興味深く体験を通して学びました。長崎原爆資料館では、映像や展示資料を通して真剣に学ぶ子どもたちの姿が素晴らしく改めて平和の尊さを実感できました。被爆者語り部の方の話にもよく耳を傾け積極的に発言をしていました。一つ一つ丁寧に答える語り部の方の姿に2度と同じ経験を後世の人々にしてほしいという願いを感じました。グラバー園では少し小雨に降られましたが何とか活動ができました。

2日目は、吉野ヶ里遺跡の見学です。2日目の予報は雨でしたが霧雨のような雨で見学に支障はありませんでした。前日の晩は土砂降りだっただけに意外な天気にも午後の活動への期待が高まりました。さあ午後はグリーンランドです。予報は相変わらず雨でしたが、なんと直前に予報がくもりに変わり、過ごしやすい遊園地日和でありました。あまりに晴れ過ぎると子どもたちもくたびれてしまいます。本当に素晴らしい天気となりました。この2日間を通して大きく体調が悪化する児童も出ず、本当に素晴らしい体験でした。